



# 「ヘラジカと生きる」

—北米狩猟民カスカの自然誌—

北米の狩猟民の村落に単身のりこんで共同生活を行った実体験をもとに人と野生動物の関わりについてお話しいただきます。

狩猟民が考える人と動物との心地よい距離とは？

講師 山口 未花子先生

日時 2015年1月16日(金)  
13時受付 13時半開始

場所 西南学院大学  
西南コミュニティセンター1階  
多目的室

参加費 1000円

定員 30名

## ■山口未花子先生プロフィール

動物に対する深い関心から、人と動物との関係について明らかにするため、動物生態学や生態人類学、文化人類学の方法を学ぶ。2005年より、カナダ・ユーコン準州の先住民カスカの古老より動物に関する様々な実践を学んでいる。現在、岐阜大学地域科学部助教。

著作に『ヘラジカの贈り物—北米狩猟民カスカと動物の自然誌—』春風社、2014年がある。

ほぼ日刊イトイ新聞に対談記事「北米インディアンの古老に弟子入りして猟師の修業を積んできたひと」掲載

お申込み・お問い合わせは

ドッグスピリッツまな部まで

[dsmanabu@gmail.com](mailto:dsmanabu@gmail.com)

2015年1月10日(土)までに

お申し込みください。

主催 ドッグスピリッツ

<http://dogspirits.web.fc2.com/>



# 「ヘラジカと生きる」

—北米狩猟民カスカの自然誌—

北米の狩猟民の村落に単身のりこんで共同生活を行った実体験をもとに人と野生動物の関わりについてお話しいただきます。

狩猟民が考える人と動物との心地よい距離とは？

講師 山口 未花子先生

日時 2015年1月16日(金)

13時受付 13時半開始

場所 西南学院大学

西南コミュニティセンター1階

多目的室

参加費 1000円

定員 30名

## ■山口未花子先生プロフィール

動物に対する深い関心から、人と動物との関係について明らかにするため、動物生態学や生態人類学、文化人類学の方法を学ぶ。2005年より、カナダ・ユーコン準州の先住民カスカの古来より動物に関する様々な実践を学んでいる。現在、岐阜大学地域科学部助教。

著作に『ヘラジカの贈り物—北米狩猟民カスカと動物の自然誌—』春風社、2014年がある。

ほぼ日刊イトイ新聞に対談記事「北米インディアンの古来に弟子入りして猟師の修業を積んできたひと」掲載

お申込み・お問い合わせは

ドッグスピリッツまな部まで

[dsmanabu@gmail.com](mailto:dsmanabu@gmail.com)

2015年1月10日(土)までに

お申し込みください。

主催 ドッグスピリッツ

<http://dogsspirits.web.fc2.com/>